

実技試験実施要綱について

1. 実技試験の手順

日医 I T 認定インストラクター実技試験は、募集要項にあるように以下の手順で行われます。

- 1.) 「日医標準レセプトソフト（以下 日レセ）」で電子レセプトを作成し、任意の場所に保存。
↓ ↓
- 2.) 保存した電子レセプトを「レセ電ビューア」で読み込む。
↓ ↓
- 3.) 「レセ電ビューア」から印刷した課題レセプトを提出。
↓ ↓
- 4.) 採点・合否判定へ。

したがって、「日レセ」から直接印刷されたレセプトは、採点対象外となりますので、ご注意ください。

※ レセ電ビューアは「ORCAプロジェクト」で提供しているもので、試験当日使用する「実技試験用システム」に組み込み済みです。

<http://www.orca.med.or.jp/receipt/use/jma-receview.html>

2. 電子レセプトの保存先について

実技試験は、日レセの初期設定を行う事から始めなければなりません。課題に応じた施設基準の設定等、システム管理マスタの登録が必要になります。

日レセで課題レセプト作成し、電子レセプトとして保存する場合、日レセの設定が必要になります。課題のURLにある「外来操作マニュアル」を熟読し、電子レセプトの保存が出来る知識を習得しておいてください。この設定が出来ないと課題レセプトが提出できません。